

I. 2019年度大会および総会について

2019年度大会および総会が、2019年12月7日（土）～8日（日）に、愛知大学名古屋キャンパス（大会幹事：鎌倉友一理事）にて開催されました。当大会では、伊藤恭彦名古屋市立大学副学長による記念講演に加えて、「租税上の先端課題への挑戦」を大会シンポジウムのテーマとして、阿部徳幸会員、高沢修一会員、鶴田廣巳会員、藤間大順会員、泉 絢也会員、本村大輔準会員、望月 蘭会員、から学会報告がなされ、活発な議論が行われました。

II. 2019年12月の理事会および総会において決定された事項について

(1) 次期大会の開催について

- ① 大会テーマ : 「企業課税をめぐる内外の諸課題」
- ② 期日 : 2020年11月28日（土）～29日（日）
- ③ 会場 : 立正大学/品川キャンパス（大会幹事：長島 弘理事）

(2) 2020年度決算報告及び2021年度予算案について

(3) 現在の会員状況について

(4) その他

III. 一般報告（自由論題）の募集

大会テーマとは別に、自由論題での一般報告を募集します。多くの会員から活発な報告が行われることを期待しています。報告を希望する個人ないしグループは、学会事務局宛てに郵便ないしメールにて申し込んで下さい。報告時間は50分（報告30分・質疑20分）の予定です。ただし、一般報告希望者は、2020年7月31日までにファイル形式で「報告テーマ」と「報告要旨」を提出し、8月31日までに「報告レジュメ」を提出して下さい。採否を決定し、速やかに本人にお知らせします。

IV. 学会機関誌について

2019年分会費を納入して頂いた会員には、学会機関誌29号を郵送させて頂きました。

学会機関誌30号は、現在、出版準備中です。2019年分会費を納入して頂いた会員には、刊行次第、郵送いたします。また、学会費は、会員（9,000円）、準会員（4,000円）ですが、ご納入して頂いた金額は、古い年度の未納会費から順次充当され機関誌が郵送されます。

【日本租税理論学会事務局】

〒323-8586 栃木県小山市駅東通り2-2-21 丁目9-1 白鷗大学法学部 伊藤悟研究室内
電話：0285 (20) 8122
E-mail：info@j-ast.com